



2023年度年末手当に関する申し入れ第3回交渉 その①

怒 持ち帰り検討に値せず、交渉席上で再申し入れを 通告

2.65ヶ月 基準内賃金 +5万円

- 構造改革に向けた取組みへの尽力
- 物価上昇に対する生活実感
- 「融合と連携」に向けたチャレンジへ強く期待

支給日(予定)令和5年12月4日(月)

平均基準内賃金 342,365 円 平均支給額 957,300 円 対象社員数 44,800 人 平均年齢 39.2 歳
(対前年) (+11,345 円) (+142,900 円) (-1,900 人) (+0.1 歳)



納得できない!!組合の主な主張

要員不足の中の奮闘/インバウンド対応/営業・運車・工務・さかく・医療・かんり・エルダーの労働実態/コストダウンへの努力/異常時、輸送障害対応/安全輸送の確保/モチベーションの維持/コロナ前の約9割まで回復/営業利益対前年度1003億円増/収入はオンライン/大幅回復は組合員・社員の努力/コスト削減 1000 億円達成見込み/インバウンドは目標を超える見込み/社員数は過去最少/過去最高の働き度/設備投資・役員報酬はコロナ前に戻ったのだから年末手当も戻すべき

交渉で主張した『声』は反映しているのか!!

この回答では納得できない!! 再考を求める!!

会社の主な回答

- ・受け止めた
- ・回答書に含まれる
- ・要素は切り分けて
考えるものではない
- ・反映して回答している
- ・覚悟を持った最大限の回答
- ・踏み込んだ最大限の回答

最終回答である。再考の考えはない。



組合の主な主張

大幅に社員数が減っている中、コロナ前以上に奮闘している職場に報いる、または労働回答ではない。こちらから訴えた要素が含まれてこの回答では到底納得できるものではない。この回答を受けた職場の多くは憤慨し、落胆し、受け止められないという声上がる。要求は14日までだ。早期妥結は回答の内容が前提だ。従って現段階で妥結の判断には至らない。組織内で議論し緊急再申し入れを行う。

会社の主な回答

具体的な提起をいただければ、最大限必要な対応をし、議論していきたい。一方で、会社としては覚悟を持って踏み込んで回答している。